

荷重計測ブロック, type 0230

せん断応力計測ロードセル

BROSAの荷重計測ブロックは、垂直荷重に限らず水平せん断力とベアリング荷重を計測します。センサー部と筐体を一体化することで高剛性及び取付け剛性を確保する事が出来ます。実績のある専用信号アンプとひずみゲージ技術で信頼性の高い、高精度のブロック型ロードセルを提供しています。

BROSA社製計測ブロックは過酷な環境条件下でロングライフタイムを実現しています。

アプリケーション

- 生産ライン管理
- 張力測定
- 機械荷重計測

特徴

- カスタム設計対応
- 信号アンプ内蔵型
- 荷重時の高安全率
- 高耐久設計
- 温度補正対応
- 高EMC耐性設計



荷重計測ブロック, type 0230

技術データ

精度	≤ 1.0 % FS
測定レンジ	10 kN ~ 100 kN
最大負荷	≥ 150 %, オプション 300 %
破壊限界	≥ 300 %, optional 500 %
直線性誤差	≤ 1.0 % FS
ヒステリシス	≤ 1.0 % FS
再現性	≤ 0.1 % FS
使用環境温度範囲	-40 ~ +80 °C
温度ドリフト	≤ 0.0035 % / K
供給電圧	9 ~ 36 VDC
信号出力	4 ~ 20 mA, 0~5V CANopen, PROFINET optional PROFIsafe
保護等級	IP 67, オプション IP 69K, DIN EN 60529に準拠
EMS 耐性	~ 200 V/m HF, 100 mA BCI ISO 11452, DIN EN 61000-4, ISO 7637に準拠
エミッション	DIN EN 55025に準拠
環境試験	DIN EN 60068-2に準拠
耐振動試験	DIN EN 60068-2に準拠
接続コネクタ	M12x1, 5-pins
電気保護機能	逆極性保護、過電圧保護、短絡保護回路
材質	ステンレス鋼

オプション

安全基準 (パフォーマンスレベル)	DIN EN ISO 13849-1	PL c, PL d (Pl e)
防爆仕様		ATEX Ex i
パッシブ型ロードセル		Output ~ 1 mV / V



ISO 9001:2008
ISO 14001:2004

94/9/EG

